

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

頭蓋底外科疾患・良性脳腫瘍の診断・治療に関する後方視的研究**1. 研究の対象**

2005年1月1日 から 2025年4月30日 までの間に、当院の脳神経外科で頭蓋底外科疾患・良性脳腫瘍の診断・治療を受けられた方

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2025年4月30日 まで
25.9.3

3. 研究目的・方法

目的 下記の試料・診療情報等を利用し、良性脳腫瘍について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において脳腫瘍の診断・治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに良性脳腫瘍に関する研究（画像診断方法、病態の研究、治療方法、治療経過などの検討）を行います。

方法 この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないよう国が定める「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従って管理します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 情報：診断名、年齢、性別、既往歴、検査結果（血液検査、画像診断、病理診断）、手術治療における合併症の発生割合、その他治療（化学療法、放射線治療）における有害事象発生割合、治療前、治療直後および退院後の Karnofsky Performance Status、入院期間、医療費の評価

試料：該当なし

5. 情報の提供先・提供方法

本研究に関して、外部機関に情報提供することはありません。また、将来的に他機関と共同研究を行い匿名化された解析情報が提供される際には改めて別途公開文書にてお知らせします。

6. 利益相反に関する事項

この研究は開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2300）

研究責任者 脳神経外科 高橋 雅道

問い合わせ担当者 脳神経外科 林 直一